

2018年度新卒母集団獲得アプリ誕生!

採用!
革命!

1 Dayインターンシップから始める

“就活生フォロー”レポートNo38

株式会社サーフボード

執筆 田嶋 節和

〒910-0842 福井県福井市開発2丁目 614

TEL 0776-52-2134 FAX 0776-52-2135

URL <https://www.surfboard.jp/>

E-mail tajima@surfboard.co.jp

インターンシップ経由で優秀な学生の母集団を集める具体的な方法

インターンシップを多くの企業が実施していますが、インターンシップ参加者の本選考誘導率が悪いという声を聞きます。インターンシップ参加者を上手に本選考へ誘導し、優秀な学生の母集団を集めている企業の事例をご紹介させていただきます。

質の高い母集団の形成ができる理由

インターンシップに参加してくれた学生が本選考にも参加してくれたら質の高い母集団が形成できます。インターンの内容次第では企業文化・会社の雰囲気・仕事内容への理解もかなり高いと言え、ミスマッチも低いと考えられます。

しかし、インターンを経験した学生を通常エントリーの学生と同じ説明会に誘導すると「インターンシップの説明会と同じ内容だった」「すでに知っている内容を聞かされた」と期待を裏切ることになり繋がってしまいます。本選考へ案内を送る際に注意すべきは通常の説明会に誘導せず、選考過程を一般とは別にするということです。

質の高い母集団を無駄にしない方法

インターンからの選考希望者は通常とは別ルートで選考過程を設けて、高い志望動機を無駄にしないことが大切です。企業によっては、二次面接や

最終面接からスタートさせるケースもありますが、必ずしも面接で優遇させる必要はありません。

例えば説明会の開催時期を早めることがオススメです。通常であれば3月1日からナビサイトがオープンし、説明会の予約が始まります。採用が上手い企業が実践しているのは、2月にインターン参加者限定セミナーを実施し、3月1日までに内定を出すことです。(1月は試験期間と重なるため回避しています。)

インターン生へ限定した早期開催のメリットはドタキャン率が低い傾向にあることです。すでにインターンシップに参加していれば関係値が出ています。学生側も第1志望でなくても「早めに内定をもらって安心したい」「とりあえず1社は内定が欲しい」と考えているため参加率も高くなります。

ただし、当然ながら内定を出した後に何もしないままだと内定辞退率は高くなります。採用担当者は内定者 SNS (当社の採用支援&内定者フォローアプリ “ちゃくちゃくネクスト” <https://www.chaku2.jp/>) を導入し、積極的に内定辞退を減らす努力をする必要があります。3月から5月にかけて採用担当者にとって多忙な時期になりますが、頑張って定期的なコミュニケーションをとり、メッセージを送り続けることが学生か

ら信頼を勝ち取る一番の方法です。

優遇があるからこそインターンのメリットがある

経団連がまとめた採用選考の指針ではインターンシップは採用選考活動とは一切関係ないことが推奨されています。しかし、学生側からすると採用選考に関係ないインターンシップはエントリーする魅力が減ってしまうのも事実です。「どうせ優遇されないなら、インターンシップに無理に参加する必要はない」と考えるのは自然なことです。

そうなるとインターンシップでも人気企業にエントリーが集中してしまい、知名度の低い企業はますます母集団の形成が難しくなってきます。中小企業が優秀な人材を集めるためにはインターンシップでなんらかの優遇制度を設けることも必要だと私は考えています。

多くの企業が優秀層の囲い込みを実施

リクルートキャリアが実施した 2018 年春に卒業する大学生の 2017 年 2 月 1 日時点の 3.4%。3 月 1 日時点での大学生の就職内定率は 5.3%だったと発表しています。この数字は 2017 卒採用の前年同月と比較して 0.7 ポイント高く、優秀な人材の早期囲い込みが広がってきていることがわかります。

ナビサイトのオープンを素直に待っていると、スタートダッシュで遅れてしまいます。ナビサイトがオープンするまでにどれだけ準備ができるかが勝負の分かれ目と言えるでしょう。その準備の中にインターン生の選考活動を含めると競合他社より一歩リードできる可能性があります。

まとめ

理系採用や技術系採用など選考ルートを複数あるのが一般的になってきています。能力やスキルで選考ルートを分けるのは企業と学生の両者にとつ

て非常に効率的でメリットが多いです。同じようにインターンシップ参加者にも当社の採用支援アプリ“ちやくちやくネクスト”などを使って、独自の選考ルートを用意することで上手な採用活動に取り組んでください。

PR =====

～創業 22 周年記念として SNS スマホアプリを 1 年間利用無料(50 万円相当)に～

新卒の内定者フォロー向け SNS スマホアプリ“Chaku2 NEXT”をお申込みいただいた先着 22 社様に、MAX100 人分の利用料が無料(MAX50 万円相当)となる「創業 22 周年記念 人事部門活躍推進キャンペーン」を開催しております。

なお、無料でご利用いただける期間は来年 2018 年 3 月 31 日までとなります。

■キャンペーン内容

本キャンペーンは、期間内にお申込みいただいたお客様に通常利用者一人当たり 5,000 円／年のサービス利用料を MAX100 人分(50 万円相当)無料にする企画です。まずは、人事部門内でお試ください。

■キャンペーン概要

申込期間 :2017 年 4 月 10 日～同年 5 月 31 日 18 時まで

対象者 :期間中にキャンペーンサイトから申し込まれたされたお客様 (先着 22 社様)

無料ご利用人数:MAX100 人 ※100 人以上ご利用の場合は、超えた人数分は有料になります。

利用期間 :2017 年 6 月から 2018 年 3 月 31 日までご利用になれます。

応募方法 : 下記のサイトからご応募ください

<https://www.chaku2.jp/>

■SNS スマホアプリ“Chaku2 NEXT”とは

企業の人事採用担当者と内定学生とが「伝える・つながる」ことができるスマートフォンアプリです。

学生は無料でダウンロードできます。企業側は、スマホの待ち受け画面に表示される「プッシュ通知」により、情報を伝達します。

食事会や通信教育連絡ほか、社内の雰囲気、先輩社での働きぶり、同期の入社仲間のプロフィール閲覧などを写真投稿でコミュニケーションできます。

採用担当者用の管理画面は内定者の日々のアクセス状況を管理でき、内定辞退を未然に把握する機能や、イベントなどの出欠確認アンケート作成と集計機能があります。

利用料金は基本料 4.5 万円／年＋(5 千円／年×利用人数)です。

お申し込みから、僅か 1 営業日でご利用いただけます。アプリエントリーChaku2(ちゃくちゃく)NEXT

詳細は→ <https://www.chaku2.jp/>

株式会社サーフボード

福井県福井市開発 2 丁目 614

URL : <https://www.surfboard.jp/>

【お問合せ先】

Tel : 0776-52-2134

Fax: 0776-52-2135

担当 : 本庄 孝司

E-Mail : honjo@surfboard.co.jp